

サル痘について

Q：サル痘とはなんですか。感染するとどのような症状がでるのでしょうか。

A：ポックスウイルス科オルソポックスウイルス属のサル痘ウイルスが病原体とされています。発熱、頭痛、リンパ節腫脹などの症状が0～5日程度持続し、発熱1～3日後に発疹が出現します。多くの場合2-4週間持続し自然軽快するものの、小児例や、あるいは曝露の程度、患者の健康状態、合併症などにより重症化することがあります。治療は対症療法となります。

サル痘は、1970年にザイール（現在のコンゴ民主共和国）でヒトでの初めの感染が確認されました。サル痘はサル痘ウイルス感染による急性発疹性疾患です。中央アフリカから西アフリカにかけて流行しており、国内では感染症法上の4類感染症に指定されています。

【病原体】

ポックスウイルス科オルソポックスウイルス属のサル痘ウイルスが病原体とされています。コンゴ盆地型（クレード1）と西アフリカ型（クレード2及び3）の2系統に分類され、コンゴ盆地型（クレード1）による感染例の死亡率は10%程度であるのに対し、西アフリカ型（クレード2及び3）による感染例の死亡率は1%程度と報告されています。

【感染経路】

アフリカに生息するリスなどの齧歯類をはじめ、サルやウサギなどウイルスを保有する動物との接触によりヒトに感染します。

また、感染した人や動物の皮膚の病変・体液・血液との接触（性的接触を含む。）、患者との接近した対面での飛沫への長時間の曝露、患者が使用した寝具等との接触等により感染します。皮疹の痂皮をエアロゾル化することで空気感染させた動物実験の報告があるものの、実際に空気感染を起こした事例は確認されていません。新型コロナウイルス感染症と異なり、人から人への感染は安易に起こりません。

【世界での発生状況】

2022年の欧米を中心とした流行では、1万6千人以上の感染例が報告されており、常在国（アフリカ大陸）から5例の死亡例が報告されています（7月22日時点）。WHOによると、現在報告されている患者の大部分は男性ですが、女性の感染も報告されています。

【潜伏期】

通常7～14日で、最大5～21日とされています。

【治療と診断】

(1) 臨床症状

発熱、頭痛、リンパ節腫脹などの症状が0～5日程度持続し、発熱1～3日後に発疹が出現します。リンパ節腫脹は顎下、頸部、鼠径部に見られます。皮疹は顔面や四肢に多く出現し、徐々に隆起して水疱、膿疱、痂皮となります。多くの場合2～4週間持続し自然軽快するものの、小児例や、あるいは曝露の程度、患者の健康状態、合併症などにより重症化することがあります。皮膚の二次感染、気管支肺炎、敗血症、脳炎、角膜炎などの合併症を起こすことがあります。サル痘では手掌や足底にも各皮疹が出現することなどが、水痘との鑑別に有用とされています。ただし、2022年5月以降の欧米を中心とした流行では、発熱やリンパ節腫脹などの前駆症状が見られない場合があること、病変が局所（会陰部、肛門周囲や口腔など）に集中しており、全身性の発疹が見られない場合があること、異なる段階の皮疹が同時に見られる場合があること、などの従来の報告とは異なる臨床徴候が指摘されています。

(2) 診断

水疱や膿疱の内容液や蓋、あるいは組織を用いたPCR検査による遺伝子の検出が有用です。その他、ウイルス分離・同定や、ウイルス粒子の証明、蛍光抗体法などの方法が知られています。

(3) 治療

対症療法となります。国内で利用可能な薬事承認された治療薬はありません。欧州においては、特異的治療薬としてテコビリマットが承認されており、我が国においても同薬を用いた特定臨床研究が実施されています。

【予防法】

天然痘ワクチンによって約85%発症予防効果があるとされています。厚生労働省は令和4年8月2日、KMバイオロジクスの「乾燥細胞培養痘そうワクチンLC16『KMB』」について、サル痘の予防を効能・効果に追加する一部変更を承認しており、サル痘ウイルス曝露後4日以内にワクチンを接種すると感染予防効果が、曝露後4日～14日で接種した場合は重症化予防効果があるとされています。ワクチンは十分量備蓄されていますが、流行地では感受性のある動物や感染者との接触を避けることが大切です。

【受診】

サル痘を疑う症状が見られた場合は最寄の保健所や医療機関へご相談ください。医療機関を受

診する際には、マスクの着用や発疹部位をガーゼなどで覆う等の対策をした上で受診して下さい。

2022年8月31日現在

【参考資料】

- 1) 厚生労働省HP <https://www.mhlw.go.jp/>
- 2) 厚生労働省検疫所HP <https://www.forth.go.jp/index.html>
- 3) NIID国立感染症研究所HP
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/408-monkeypox-intro.html>
- 4) 日本薬剤師会 サル痘に関する情報提供について